

令和２年８月１日現在の世帯数と人口

(千種区 18.18Km²)

学区名	世帯数	人 口			対前月増減	
		総数	男	女	世帯数	人口
1 千 種	5,511	8,804	4,486	4,318	△ 9	△ 21
2 千 石	4,079	6,845	3,449	3,396	7	2
3 内 山	5,847	8,020	4,252	3,768	△ 10	△ 2
4 大 和	3,483	6,744	3,317	3,427	24	35
5 上 野	7,427	15,516	7,705	7,811	△ 19	△ 37
6 高 見	7,407	13,443	6,414	7,029	△ 5	△ 19
7 春 岡	7,047	11,099	5,806	5,293	5	18
8 田 代	11,572	21,935	10,579	11,356	8	△ 5
9 東 山	10,490	19,553	9,664	9,889	17	14
10 見 付	4,352	8,063	4,081	3,982	△ 20	△ 22
11 星 ケ 丘	3,574	6,969	3,153	3,816	2	11
12 自 由 ケ 丘	3,551	7,174	3,268	3,906	3	△ 5
13 富 士 見 台	6,496	15,278	7,093	8,185	△ 4	△ 25
14 宮 根	3,879	8,195	3,896	4,299	7	13
15 千 代 田 橋	3,711	8,441	3,972	4,469	△ 1	△ 1
千 種 区 計	88,426	166,079	81,135	84,944	5	△ 44
R1. 8. 1	87,654	165,828	80,994	84,834	△ 78	△ 81
対 前 年 比	772	251	141	110	83	37
名 古 屋 市	1,128,251	2,329,712	1,150,066	1,179,646	257	△ 336
愛 知 県 (R2. 7. 1)	3,268,680	7,549,194	3,777,312	3,771,882	1,250	△ 1,696

前月中の 増減内訳	自然動態			社会動態		
	出 生	死 亡	自然増減	転 入	転 出	社会増減
	104	102	2	1,008	1,054	△ 46

【参考】

国勢調査千種区人口				これまでの最大人口	
昭和５５年	166,837	平成１２年	148,537	173,598 (昭和５０年２月１日)	
昭和６０年	163,762	平成１７年	153,118		
平成２年	156,478	平成２２年	160,015	これまでの最少人口	
平成７年	148,847	平成２７年	164,696	146,727 (平成１１年４月１日)	

注) 世帯数と人口は、平成27年国勢調査結果確定値を基礎とし、毎月の住民基本台帳人口の異動数を加減して推計したものである。

千種区内の地下鉄各駅の乗車人員の状況

令和2年8月1日現在の千種区の人口は166,079人となっており、世帯数は88,426世帯となっています。今回は、千種区内にある地下鉄各駅の乗車人数の状況を見てみます。

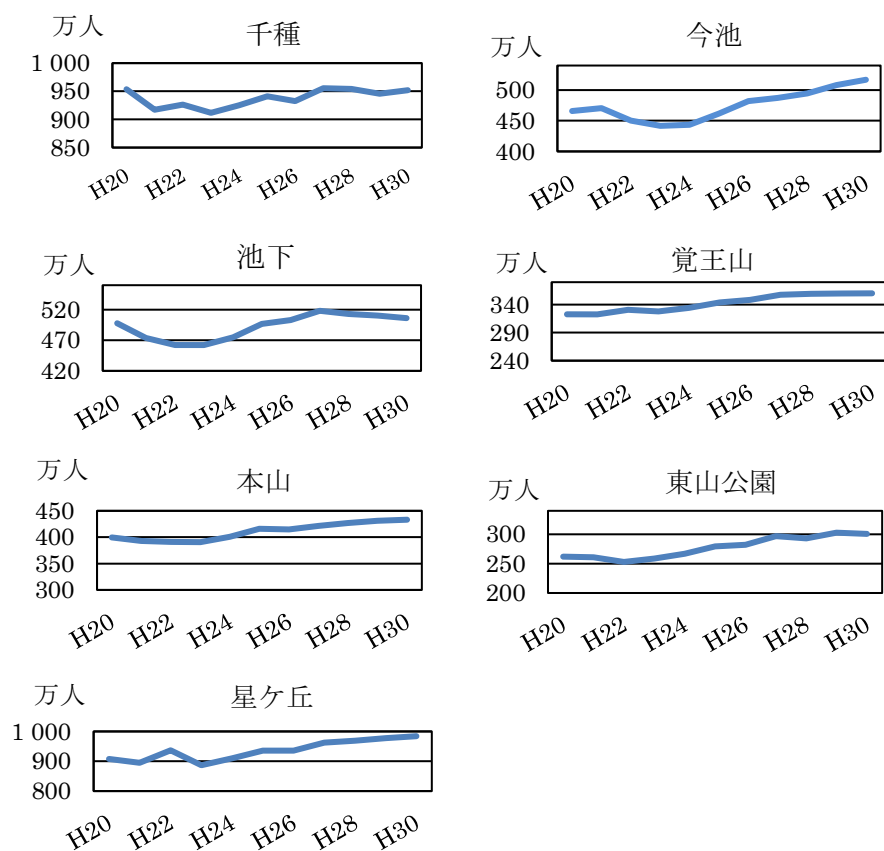


図1：千種区内の東山線各駅の乗車人員数

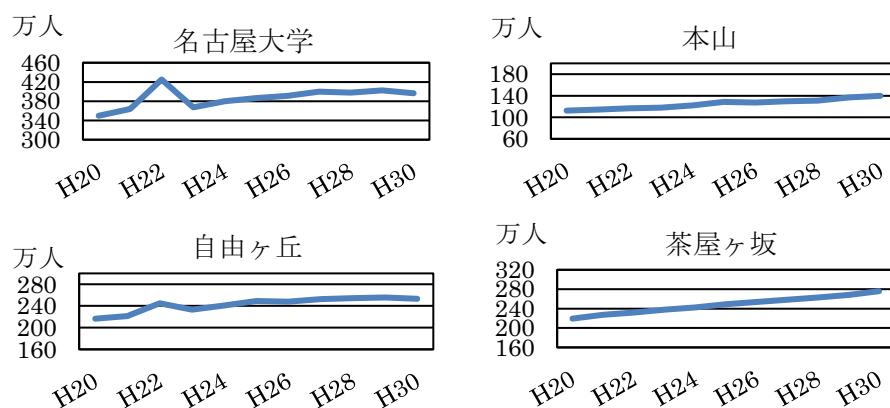


図2：千種区内の名城線各駅の乗車人員数

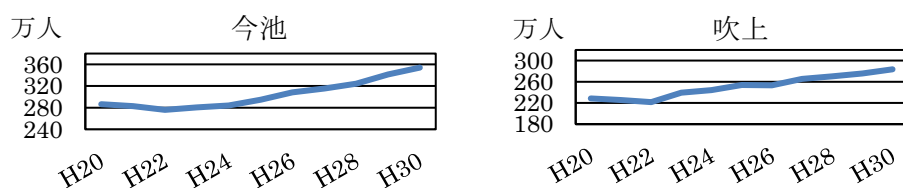


図3：千種区内の桜通線各駅の乗車人員数

まず、千種区を東西に横断している東山線を見てみると、平成30年度の乗車人員数は、多い順に星ヶ丘（約984万人）、千種（約952万人）、今池（約517万人）、池下（約506万人）、本山（約433万人）、覚王山（約360万人）、東山公園（約300万人）となっています。

近年池下の利用者数減少以外は増加傾向にある。平成22年比で増加数をみると、星ヶ丘は約75万人、今池は約50万人、東山公園は約40万人増加している。

つぎに、千種区を南北に縦断する名城線を見てみると、平成30年度の乗車人員数は、多い順に名古屋大学（約396万人）、茶屋ヶ坂（約276万人）、自由ヶ丘（約253万人）、本山（約140万人）となっています。名古屋大学、自由ヶ丘、本山は直近4年程横ばいですが、茶屋ヶ坂は平成20年から右肩上がりで、10年間で1.25倍に増えています。

最後に桜通線を見てみると、平成30年度の乗車人員数は、今池（約354万人）、吹上（約283万人）です。両駅とも増加傾向が続いています。